

桜門ドイツ文学会だより

[2024 年度の主な活動]

2024.03.09 理事会・総会（ハイブリッド形式）

対面会場：日本大学経済学部 3 号館 10 階 3102

（理事会：午後 2 時 50 分～午後 4 時 00 分，総会：午後 4 時 30 分～
午後 4 時 55 分，出席者：理事会 14 名，総会 19 名）

【報告】

1. 2023 年度活動報告
2. その他

【審議】

1. 2023 年度会計報告（決算報告と次年度予算案）の承認
2. 2024 年度会長，担当ブロックと理事長の承認
3. 2024 年度理事会の日時と場所について
4. 2024 年度第 26 回研究発表会について
5. 2024 年度『リュンコイス』第 58 号の編集・発刊について
6. その他

〈懇親会〉

総会に引き続き、「琉球・梅酒ダイニング ていーだ 水道橋店」
にて和やかに懇親会が開かれた。

（午後 5 時 30 分～午後 7 時 30 分、参加者：15 名）

2024.06.15 第 1 回理事会（オンライン形式）

（午後 3 時 30 分～午後 5 時 00 分，出席者：13 名）

【審議】

1. 2023 年度理事会・総会報告書の承認
2. 2024 年度各ブロック理事の承認：渡辺徳夫・板倉歌・岡本奈穂子・
山崎明日香・藁科智恵・○柳武司（広報委員会委員長）・渡邊徳明・
黒瀬志保（庶務委員会委員長）・川上博子・柳泉の諸氏
[○は理事長]
3. 2024 年度第 26 回研究発表会について
4. 2024 年度『リュンコイス』第 58 号の編集・発刊について

5. 2024 年度理事会・総会・懇親会について
6. 新規入会について
7. 退会等について
8. 学会誌の発行形態について
9. 学会誌のデジタル化について
10. その他

2024.09.11 臨時理事会（ハイブリッド形式）

（午後 1 時 30 分～午後 2 時 50 分，出席者：14 名）

【審議】

1. 2024 年度第 1 回理事会報告書の承認
2. 2024 年度総会・理事会（懇親会）について
3. 2025 年度研究発表会について
4. 国立国会図書館のアンケートについて
5. 学会誌の発行形態について
6. その他

2024.09.11 第 26 回研究発表会（ハイブリッド形式）

（午後 3 時 00 分～午後 4 時 45 分，発表者：2 名，出席者：14 名）

【司会】柳武司・及川晃希

【開会の辞】保坂一夫

【発表題目】

- ① Anna Löhn-Siegel und die Theaterkultur des 19. Jahrhunderts: Eine Studie aus der Perspektive der Frauenproblematik

山崎明日香

- ② ゲーテのバラード „Wirkung in die Ferne“ における „zur Hand“ の解釈
— Grimm 対 Sanders —

伊藤卓立

【閉会の辞】保阪靖人

〈懇親会〉

研究発表会後、「Italian Kitchen VANSAN 祖師ヶ谷大蔵店」にて和やか

に懇親会が開かれた。

(午後 5 時 30 分～午後 7 時 30 分、参加者：8 名)

2024.12.14 『リュンコイス』 第 58 号第 1 回編集会議 (オンライン形式)

(午後 1 時～午後 1 時 50 分)

2025.02.15 『リュンコイス』 第 58 号最終編集会議 (オンライン形式)

(午後 1 時～午後 2 時 00 分)

[ご寄付について]

2024 年度に、保阪靖人先生と山崎明日香先生より当会に寄付を頂きました。厚くお礼申し上げます。

(文責 柳武司)

